

1. 教育計画

精神看護学

分野	専門分野Ⅱ 精神看護学	科目名	精神看護活動論Ⅰ (コンコーダンス)
単位・時間	精神看護活動論Ⅰ カウンセリング ワークショップと合わせて 1単位・30時間(授業12時間)	対象学年	2年生
方法	講義、演習	時期	後期
講師名(担当時間数)	外部講師 安保 寛明(12時間) 外部講師 千葉 祐紀(6時間)		
学習目標	1. 講義やアクティビティを通して、コンコーダンスとは何かを体験し、 理解する。 2. 講義・演習を通して治療的コミュニケーションの技法を体験し、患者 の気持ちに寄り添うためのコミュニケーションスキルを習得する。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	コンコーダンス 患者に寄り添うためのコミュニケーションスキル 21 医学書院		
参考文献			
履修上の留意	講義前にテキストに目を通しておいて下さい。		
講師からの メッセージ	・コンコーダンスとは「調和」「一致」を意味します。何と何が調和する ことを目指すのか。それは「患者の価値観・信念・ライフスタイル」に「患 者にもたらされる医療や福祉のあり方」が調和することを表しています。 講義では、患者との調和関係を目指す専門的なスキル＝「コンコーダンス・ スキル」を紹介します。アクティビティ中心の講義になります。欠課・欠 席の無いよう、体調を整えて受講してください。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	コンコーダンスとは	コンコーダンスの考え方・概念	講義 演習	
2	4		コンコーダンスのスキル(人の気持ちに 寄り添うためのスキル)	↓	
3	6		スキルアップの演習		
4	8	コンコーダンスの全 体像	6種類の介入 コンコーダンス・アセスメント		
5	10	コンコーダンスアセ スメント	実践的問題の整理・振り返り・両価性の 探求・信念や懸念についての会話・先を 見据える		
6	12		まとめ		
7	14	評価	レポート 1~6 全ての内容		